

高度医療人材養成拠点形成事業（高度な臨床・研究能力を有する医師養成）
タイプA 取組の概要と推進委員会からの主なコメント

代 表 校 名 （ 連携大学 名 ）	金沢大学（計2大学） （金沢医科大学）
事 業 名	金沢学術アカデミーによる「基礎研究を理解し国際臨床研究を推進できる臨床研究医」の養成と医師の働き方改革の実現
事 業 責 任 者	金沢大学附属病院長 吉崎 智一
事 業 の 概 要	
本事業は、「金沢学術アカデミー」を創設し、人が循環する持続可能な研究指導体制・研究環境を構築、「基礎研究を理解し国際臨床研究を推進できる臨床研究医の養成と研究者の研究時間確保による医師の働き方改革の実現」を目指す好循環を生み出す事業である。医学生・大学院生に対し、初歩から高度な実験技術まで一元的に指導し研究力向上と研究指導の効率化を図る。育った人材はアカデミー内での後進学生の技術指導等を担う。さらに基礎系・臨床系研究室での横断的な配置により実験・研究補助に携わり研究技術の研鑽を積みながら最先端研究に触れる機会をもつ。アカデミー教員等は学内の実験・研究を受託し、最先端の研究知識を獲得しながら研究指導に還元するとともに研究医の研究時間を創り出す。研究医は確保された時間により、臨床実習を充実させ、本学が有する研究支援基盤を含めた研究リソースを十分に活用し国際的な臨床研究を推進する。	
推進委員会からの主なコメント ○：優れた点等、●：改善を要する点等	
○大講座制のような方式での研究者の育成が計画されている。 ○免疫アレルギーや脳神経系や代謝系において世界に先駆けた研究を推進している。 ○人材循環型の教え合う方式がとられている。 ○メディカルリサーチトレーニングプログラム修了認定者数を増加させる計画である。 ○2つの大学による連携体制が構築される。 ○ナノ生命科学研究所、卓越大学院、がん進展制御研究所など研究基盤が整備されている。 ○VR 臨床研修システムの導入で長時間労働を是正、特定行為研修修了看護師を養成し配置するなど医師の働き方改革への具体的な取組が計画されている。 ○組織の構築が良く練られており、詳細な計画がある。 ○金沢学術アカデミーセンターを設置するなどトレーニング部門が強化される。 ●臨床研究の推進に関する詳細な記載についても検討することが望ましい。 ●基礎研究室大学院生として医師がどれくらい在籍するかを明らかにしてほしい。 ●研究医の育成にはある程度効果があるものの、診療科との連携など病院機能の改革についても言及いただくことを求めたい。 ●症例経験数にとどまらない臨床実習に関するアウトカムの指標を設定することが望ましい。 ●連携のメリットも活かし、北陸の研究者養成を担っていただくことを期待したい。 ●既存の組織内での教育研究診療のバランスが明らかではないが、本事業で国際的な臨床研究が推進されることを期待したい。	